

Message
行政改革のその先へ
from mayor

- ◎子どもたちにツケをまわさない、未来を意識した市役所運営！
赤字体質からの完全脱却と、箕面市財政の完全黒字化を実現し、スリムで持続可能な機動力ある箕面市役所にします。
- ◎人件費の削減と公務員気質からの脱却のため、職員の給与構造を、世間で当たり前の「頑張る職員には報い、頑張らない職員には一切報いない」仕組みに変えます。
- ◎民間ができるなら市役所でも、もう一つ上の市民サービスへ！
市役所窓口の営業日を土曜日にも拡大。市役所でのパスポート取得・更新手続きの開始など、身近で便利なサービスを展開します。
- ◎小野原と北部地域に図書館を増設。徹底的な経営改革で財政支出を拡大させることなく、サービス向上も果たします。
- ◎他の市町村をリードする発信力で、国・大阪府に対してもモノ申し、地域の実状に即した地方自治の確立をめざします。
- ◎みなさまの声をお聞きして反映させ、時代にあわない行政の仕組みは積極的に改め、市民が納得できる行政を展開します。

倉田哲郎市長のプロフィール

- 昭和49年 静岡県清水市(現・静岡市)に生まれる
- 平成 9年 東京大学法学部卒業
郵政省(現総務省)入省
- 平成15年 箕面市役所に勤務
- 平成18年 総務省に戻る
- 平成20年 総務省退職
- 平成20年 34歳の若さで箕面市長に初当選(当時全国最年少)
- 平成23年 大阪府市長会 副会長
- 平成24年 全国市長会 理事

- ◎特技/ 日本泳法(水府流太田派)
日本水泳連盟主催の全国大会では団体戦優勝
- ◎趣味/ ベースギター
- ◎好きな言葉/「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」(上杉鷹山)
- ◎家族は、箕面で出会った妻と、箕面で生まれた二人の息子

弗為胡成
為さずんばなんぞ成らん
書経



MINOH CITY, OSAKA

倉田哲郎さんのブログ 38歳の日記
<http://blog.kurata.tv/>

検索

ツイッター(つばやき)へも、ココから!

携帯電話でも見られます <http://mobile.kurata.tv/>



箕面まちづくりニュース
“市民のチカラ!”

2012年7月号

箕面の明日をつくる会 Fax 727-4326 箕面市小野原西1丁目10番34号

セカンドステージへ。
箕面のまちづくり、いちだんと加速!

4年前、「安心・支えあい最優先」「子育てしやすさ日本一」「緑・住みやすさ最先端」を政策の柱に新しい箕面のまちづくりに乗り出した倉田哲郎市長。この4年間でトップギアで走り続けて、斬新な発想と卓越した実行力で、公約の実現を図ってきました。

まちづくりは、最低でも10年を一区切りとしてとらえていく必要があるとの持論を持つ倉田哲郎市長は、これまでの4年間で、北大阪急行線延伸整備の基本設計着手、オレンジゆずるバスの実証運行、高齢者の活動の場「新・松寿荘」など建設着手、市立小中学校・幼稚園の耐震化100パーセント、箕面市防災改革の基本方針策定、『小野原多世代地域交流センター』をはじめとした公共施設の再編整備、未来こども基金の積み立てなど、10年後の箕面市の発展につながる施策もしっかりと打ち出されてきました。

今回の“市民のチカラ”では、倉田哲郎市長がさらなるステージにおいて取り組む、これまでの施策の発展と新たな展開を図るための政策をご紹介します。具体的には、「安心・支えあい最優先」「子育てしやすさ日本一」「緑・住みやすさ最先端」「行政改革のその先へ」の4つの柱で示しています。箕面の将来の夢を倉田哲郎市長と一緒に実現していきましょう。



38歳の日記 - 箕面市長 倉田哲郎ブログ

<http://blog.kurata.tv/>

箕面の未来に向けて挑戦し続ける倉田哲郎市長の行動の軌跡を綴ったブログです。

安心・支えあい
最優先!!

地域の力を結集し、
高齢者のいきがいと安心を支えます!

- ★「新・松寿荘」や新たな「子育て支援センター」を拠点として、高齢者や子育て世代の支援と、幅広い世代間の交流を進めます。
- ★「水戸黄門歩こう会」「箕面シニア塾」など、歴史・文化資源も活用した高齢者の健康づくり・いきがい創出の場を拡大します。

高齢者から子どもまで、
病気の予防と健康づくりを進めます!

- ★府内で唯一の「がん検診の無料化制度」を継続。「滝道ウォーキング」の振興など、箕面市ならではの健康づくり活動を展開します。
- ★市立病院は市民の誇り。府内公立病院で第2位の実績を有する大腸がん内視鏡手術など、実力とサービス充実によるお客様拡大で経営を黒字化します。



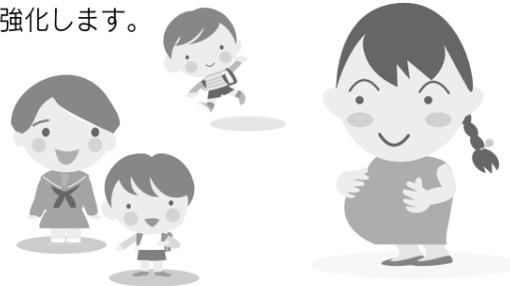
ハード・ソフト両面にわたり、
徹底的な災害対策を実行します!

- ★小学校区ごとの「地区防災委員会」を組織するほか、避難所・地域防災の仕組みを再編し、「本当に機能する防災体制」をつくります。
- ★毎年1月17日の全市一斉総合防災訓練や、「防災運動会」を展開。自治会への参加拡大や、日ごろからの防災意識を促します。

子育てしやすさ
日本一!!

子どもを安心して育てるための
支援を強化します!

- ★子どもの医療費助成の対象を、中学校卒業までに大幅拡大。通院・入院とも所得制限を設けず、子どもたちの健康を守ります。
- ★小学校卒業までの子どもたちへの、インフルエンザ予防接種の助成をスタートします。
- ★通学路を中心に道路の安全対策を講じるほか、公園遊具の整備など、街なかで子どもたちが安全安心に過ごす環境を強化します。



子育てを楽しみ、仕事と両立できる
育児環境を整えます!

- ★豊川支所を子育て拠点「キッズセンター」としてリニューアル。全中学校区への子育て支援センター(全8ヶ所)を展開します。
- ★保育所の定員拡大や、子育て応援幼稚園の充実など、仕事と子育てを両立するための選択肢を増やします。

「子どもの成長」を最優先にした
教育力の再構築!

- ★小・中学校9学年を対象に、きめ細やかな「知・徳・体」調査を行い、毎年の授業・指導を見直し・進化させるサイクルを確立します。
- ★勉強・スポーツ・遊びを選んで楽しめる「新たな放課後(=新・学童保育)」を創設。子どもたちの自由な成長を促します。
- ★箕面市の国際協力都市、ニュージーランド「ハット市」は“時差の少ない英語圏の都市”。リアルタイムの学校間インターネット交流により、“活きた英語力”や国際性を養います。

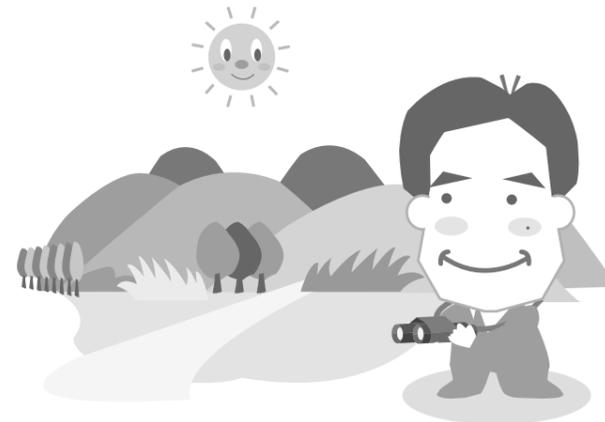
緑・住みやすさ
最先端!!

山のみどりを守り、
まちのみどりを育てます!

- ★山麓部の建築規制の見直しと、市民緑地の拡大により、箕面のシンボル「山のみどり」を守るほか、彩都の大斜面の緑を復元します。
- ★「緑視率」(景色に占める草木の緑の割合)を景観基準として新たに導入し、緑豊かな安らぎの街並みを広げます。

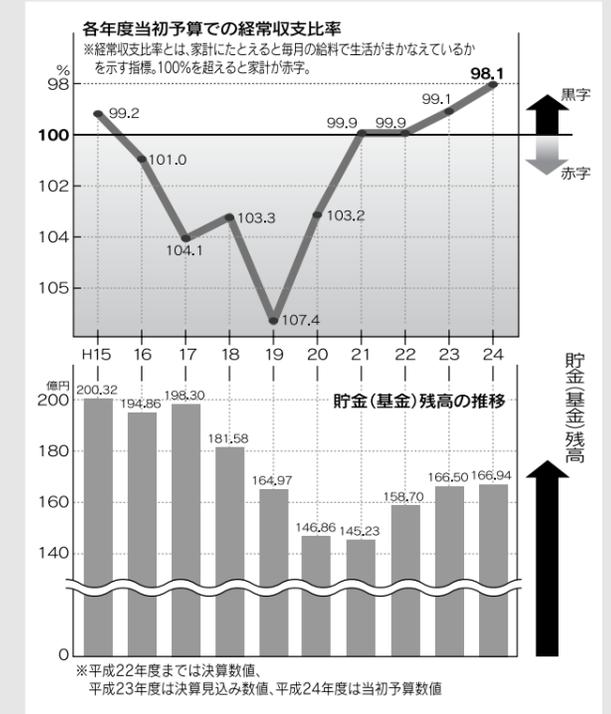
まちなかの農地を保全し、
田園景観を守ります!

- ★箕面市版「農業公社」の創設など、生産基盤の充実、担い手の育成、朝市での販路拡大などを複合展開し、都市農業を強化します。
- ★止々呂美に「田園景観保全地区」を指定するほか、新稲・芝・石丸・粟生間谷などの農業エリアについて、大切な田園景観を守り育てる仕組みをつくります。



自動車に頼らず生活できる、
便利で活力のあるまちづくりを進めます!

- ★北大阪急行線の延伸に着工し、都心部へのアクセスを強化しながらバス交通網を再編。箕面全域の交通利便性を飛躍的に高めます。
- ★桜井駅前地区の再整備に着手。あわせて、老朽化した箕面駅前の駐車・駐輪場をPFI(民間事業)により建替え整備します。



倉田市長に

政策集にける思いを訊きました。

Q:世間の政策集には、総花で財源の裏づけのないものも多く見られますが…?

倉田:この政策集は、ある程度の財源の裏づけや実現可能性を意識してまとめました。

Q:具体的には?

倉田:例えば、子どもの医療費助成の大幅拡大には多大な費用がかかりますが(年間約2億円増)、これにはすでに予定済みの箕面・稲保育所の民営化による財政削減(年間約2億円)を充てることを考えています。

行政改革の項目に掲げる“箕面市財政の完全黒字化”という約束と矛盾させることなく、すべての政策を実現させるつもりです。

倉田市長の力強い言葉は、4年前の政策集の約束をほとんど実現させながら、財政を再建し、基金(貯金)の積み増しまで行っている4年間の実績に裏付けられており、信頼ができました。